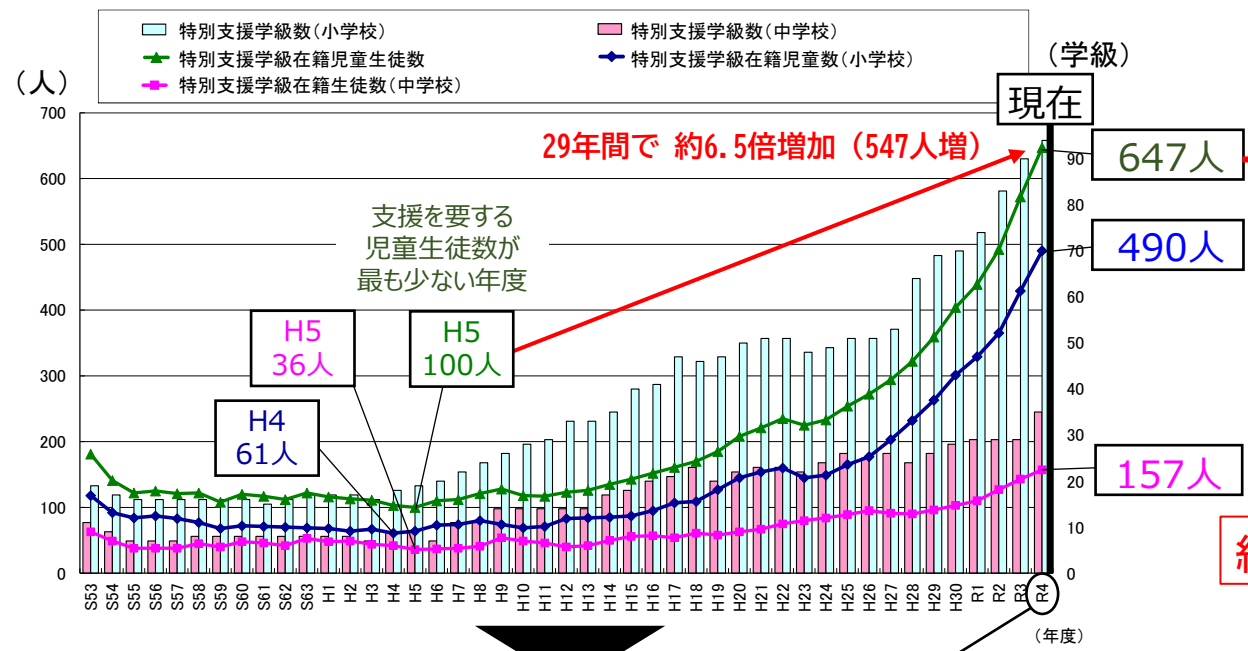


# 特別支援教育について

1. 支援を要する児童生徒の推計
2. 特別支援教育に関する他市事例

# 1. 支援を要する児童生徒の推計

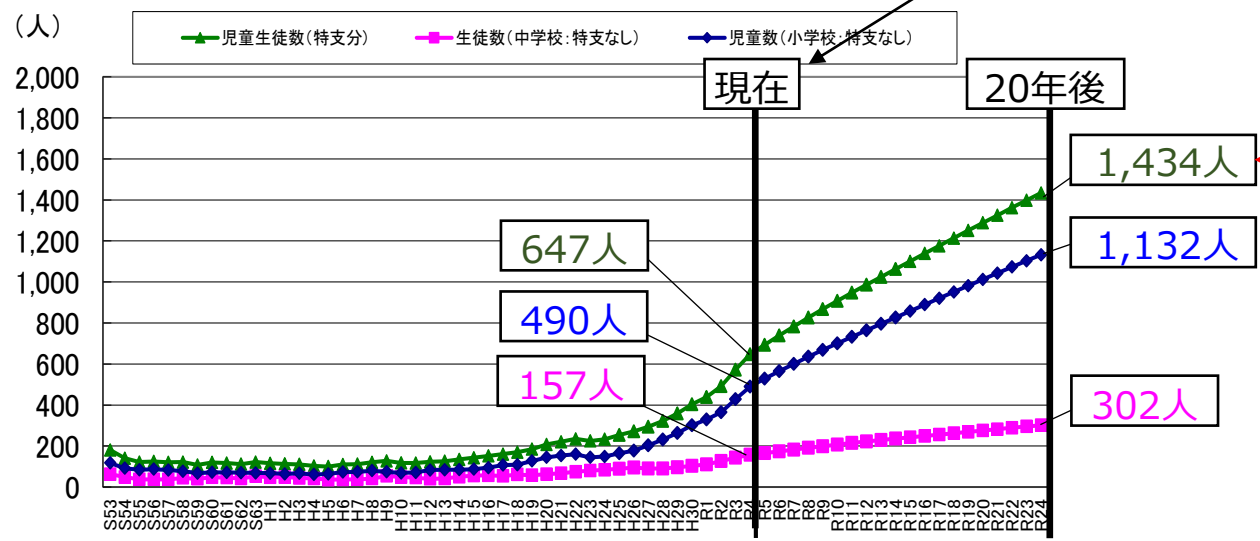
児童生徒数の推移  
支援を要する



支援を要する児童生徒は増加傾向にあり、人数が最も少ない平成5年度の100人から現在までの29年間で、約6.5倍増加の647人となっています。

約2.2倍

今後20年後までの  
将来推計



この推計では、今後支援を要する児童生徒数は増加予測となっており、20年後には小学校1,132人、中学校302人、総数1,434人となる予測です。

直近10年間 (H25からR4) 特別支援の平均増加割合

児童	生徒
+0.5%	+0.2%

推計方法：直近10年間の全児童生徒数に占める特別支援の割合を算出し、各年度の増加量の平均を前年度に加算

出典：「特別支援学校における教育推進検討委員会報告書（香川県・平成22年10月29日）」より

## 2. 特別支援教育に関する他市事例

### ■ 神奈川県海老名市の支援教育

- 海老名市では全小中学校に特別支援学級が設置されている。
- 知的障がい学級と自閉症・情緒障がい学級は全小中学校に設置されている。肢体不自由学級は海老名小学校・有馬中学校・今泉中学校に設置されている。
- 海老名小学校は肢体不自由学級の拠点校であり、市内在住の肢体不自由の児童が通うことができる。また、医療的ケアを必要とする児童が通えるように看護師資格を有する看護介助員を配置している。

※海老名市HPより

#### ● 肢体不自由学級の学級体制

- (1) 神奈川県特別支援学級編制教員配置基準に基づき、指導教員を配置する。
- (2) 原則として、児童生徒2名に1人の介助員を配置する。
- (3) 医療的ケアの必要な児童生徒がいる場合は、看護介助員を配置する。

※海老名市立小中学校特別支援学級（肢体不自由学級）設置要綱より



# ■ 神奈川県座間市の支援教育

- 特別支援学級は、児童生徒の状況に応じて各校に設置されている。
- 通級指導教室のうち「情緒通級指導教室」は、市内を4つの地域に分割した上で、どの地域からもアクセスしやすいよう設置校を設定し、通級指導教室のない学校の児童は、保護者の送迎により設置校での指導に参加している。

## ●特別支援学級（令和3年4月現在）

※座間市HPより

種別	設置校
知的障がい学級	市内小・中学校17校
自閉症・情緒障がい学級	市内小・中学校17校
病弱・身体虚弱学級	ひばりが丘小学校・座間中学校・西中学校
肢体不自由学級	座間小学校・栗原小学校・相模野小学校・ひばりが丘小学校・旭小学校・西中学校
難聴学級	入谷小学校
弱視学級	相模が丘小学校

## ●通級指導教室（令和3年4月現在）

種類	対象などの例	設置校
「ことばの教室」 言語障がい、難聴など	「言葉の発音に誤りがある」「話をする時につっかえる」 「きこえが悪い」などの子どもたちが支援を受けられる教室です。	・相模野小学校 ・入谷小学校
「情緒通級指導教室」 自閉症（選択性かん黙など）LD、ADHD 発達障がいなど	「集中して学習することが苦手」 「相手の思いや感情を考えて行動することが苦手」 「書くことや細かい作業が苦手」「集団の中で指示を聞くのが苦手」 などの子どもたちが支援を受けられる教室です。	・座間小学校 ・相模が丘小学校 ・立野台小学校 ・旭小学校

※ 週1回程度通う。

# 東京都調布市の支援教育

- 特別支援学級は、通う学級は住所によって決まり、原則として他の学区の学級に通うことはできない。調布市には小学校に6つ、中学校に3つの特別支援学級がある。
- 校内通級教室は、全校に設置されている。週の授業のうち1～数時間（個別に設定）、改善のための指導を受けることができる。校内通級教室では、下表のブロック拠点校から教員が巡回して指導する。
- きこえ・ことばの教室（難聴・言語障害通級指導学級）は、第一小学校内にある。入級前に必要な検査を行う。通級指導は保護者の送迎が必要。有償ボランティアあり。

## ●市内の特別支援学級

知的障害学級 □ 小学校 ■ 中学校



## ●校内通級教室

※「就学相談ガイド」調布市教育相談所 令和4年度版

ブロック名	拠点校	巡回校			ブロック名	拠点校	巡回校
第1ブロック	調和小	若葉小	国領小		第5ブロック	緑ヶ丘小	滝坂小
第2ブロック	石原小	第一小	第二小		第6ブロック	杉森小	染地小
第3ブロック	柏野小	八雲台小	上ノ原小		第7ブロック	深大寺小	北ノ台小
第4ブロック	飛田給小	第三小	多摩川小		第8ブロック	布田小	富士見台小

ブロック	拠点校	巡回校			ブロック	拠点校	巡回校	
A	第六中	第三中	第五中	第七中	B	第八中	調布中	神代中 第四中

校内通級教室に通う児童・生徒数の推移（人）※各年4月1日現在の入級者数

